

病理学（寄生虫学）

助 教 授 上 村 清
教 務 員 荒 川 良

◆ 原 著

- 1) Watanabe M., Takebe S., Kim D.-H., Arakawa R., Kamimura K. and Kobashi K. : Oxo-type organophosphate-resistant acetylcholinesterase from organophosphate-unsusceptible *Culex tritaeniorhynchus*. Chem. Pharm. Bull. **36** : 312-315, 1988.
- 2) 荒川 良, 中村正聡, Syafruddin, 上村 清, 一盛和世, 栗原 毅 : オオモリハマダラカ *Anopheles omorii* によるネズミマラリア原虫 *Plasmodium yoelii nigeriensis* の実験的伝播. 衛生動物 **40** : 213-215, 1989.
- 3) 一盛和世, 栗原 毅, 荒川 良, 上村 清, 中村正聡 : オオモリハマダラカ *Anopheles omorii* の *Plasmodium yoelii nigeriensis* に対する感受性レベル. 衛生動物 **40** : 341-343, 1989.
- 4) Kamimura K. : General account of the "Zoogeographical Studies on the Medically Important Diptera in Southwest Asia". Jpn. J. Sanit. Zool. **40** (Suppl.) : 1-3, 1989.
- 5) Kamimura K., Arakawa R., Horio M. and Afzal M. : Occurrence of *Aedes (Ochlerotatus) cataphylla* in Pakistan (Diptera, Culicidae). Jpn. J. Sanit. Zool. **40** (Suppl.) : 7-10, 1989.
- 6) Horio M., Tsukamoto N., Jayasekera N. and Kamimura K. : Laboratory colonization and bionomics of *Toxorhynchites minimus* (Diptera : Culicidae) from Sri Lanka. Jpn. J. Sanit. Zool. **40** (Suppl.) : 11-23, 1989.
- 7) Watanabe M., Takebe S., Kim D.-H., Kobashi K., Arakawa R. and Kamimura K. : Pseudo-type acetylcholinesterase from insecticide-resistant *Culex tritaeniorhynchus*. Eisei Kagaku **35** : 479-482, 1989.

◆ 総 説

- 1) 上村 清 : 日本の衛生害虫, 世界の衛生害虫. 生活と環境 **34**(1) : 26-29, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 中村正聡, 荒川 良, 上村 清 : オオモリハマダラカの体細胞染色体の検討. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** :

242).

- 2) 荒川 良, 上村 清 : オオモリハマダラカの交尾習性について. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** : 243).
- 3) 上村 清, 荒川 良, 堀尾政博, 斉藤一三, Afzal M. : インド・パキスタン産の樹洞性ハマダラカについて. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** : 244).
- 4) 堀尾政博, 塚本増久, 上村 清 : バングラディッシュでの *Toxorhynchites* (オオカ) 類の採集成績と人工飼育化. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** : 245).
- 5) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F. : Histopathological effects of IGR S-31183 on the larvae of *Aedes aegypti*. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** : 245).
- 6) 渡辺 護, 荒川 良, 上村 清, 山口勝幸 : イヨシロオビアブ幼虫の分布. 第41回日本衛生動物学会大会, 1989, 4, 宇都宮 (衛生動物 **40** : 249).
- 7) Syafruddin, Arakawa R. and Kamimura K. : Ultrastructural study of the motile stage of *Plasmodium yoelii nigeriensis* in the midgut of *Anopheles omorii*. 第7回北陸病害動物談話会, 1989, 6, 福井 (同会会報 **2** : 4).
- 8) 武田行正, 西尾賢昭, 及川陽三郎, 市川秀隆, 池田照明, 上村 清 : マダニ刺咬症の1例. 第333回日本皮膚科学会北陸地方会例会, 1989, 6, 内灘.
- 9) 荒川 良, 上村 清, 渡辺 護 : 立山美女平の樹洞および人工容器より発生する蚊類について. 日本昆虫学会第49回大会, 1989, 10, 堺 (同講演要旨 : 62).
- 10) 渡辺 護, 荒川 良, 上村 清 : 富山県における最近のコガタアカイエカの発生状況. 第44回日本衛生動物学会西日本支部大会, 1989, 10, 倉敷 (同講演要旨 : 51).
- 11) 上村 清, Afzal M. : 標高4,733mのKhunjerab 峠に生息する *Ochlerotatus* 亜属のヤブカについて. 第44回日本衛生動物学会西日本支部大会, 1989, 10, 倉敷 (同講演要旨 : 58).
- 12) Syafruddin, 荒川 良, 上村 清 : オオモリハマダラカ中腸内におけるネズミマラリア原虫のオーキネートについて. 第45回日本寄生虫学会西日本支部大会, 1989, 10, 倉敷 (同講演要旨 : 30).
- 13) 上村 清, Syafruddin, 中村正聡, 荒川 良, 近藤力王至, 赤尾信明, 大山卓昭, 林 隆文, Bor-

man N., Wibowo H. and Abadi G.K.: インドネシア・アラウェシ島における日本住血吸虫症の調査(1)リンドゥ湖畔における流行状況. 第31回日本熱帯医学会総会, 1989, 10, 名古屋 (日熱医学会誌 17: 77).

- 14) 近藤力王至, 赤尾信明, 大山卓昭, 上村 清, シャフルディン, 荒川 良, 中村正聡, 林 隆文: インドネシア・スラウェシ島における日本住血吸虫症の調査(2)ナプー地区における皮内反応および糞便検査成績. 第31回日本熱帯医学会総会, 1989, 10, 名古屋 (日熱医学会誌 17: 78).
- 15) 上村 清: 日本の衛生害虫, 世界の衛生害虫. 第33回全国環境衛生大会, 1989, 10, 富山 (同抄録集: 15).

◆ その他

- 1) Ichimori K., Kurihara T., Arakawa R. and Kamimura K.: Susceptibility of *Anopheles omorii* to *Plasmodium yoelii nigeriensis* N67. Jap. J. T. M. H. 17: 92, 1989.
- 2) 上村 清, 堀尾政博, 土井陸雄: 南西アジア, とくにパキスタンにおける蚊媒介疾患の状況について. 国際保健医療 3: 35, 1989.
- 3) 上村 清: 編集者へのてがみ. 衛生動物 40: 132・144, 1989.
- 4) 上村 清: 虫さされ. 暮しと健康 45(1): 79, 1989.

細菌学・免疫学

教授 小西健一
講師 坂本憲市
助手 河合幸一郎
助手 鈴木修一郎
助手 島田薫
文部技官 井上裕美子

◆ 原著

- 1) 小西健一, 渡辺正男, 山岸高由, 上村 清, 坂本憲市, 河合幸一郎, 他: 陸水生物の水質指標性と汚染除去能に関する研究(4). 日産科学振興財団報告書, 11: 1-6, 1988.
- 2) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一, 森永信一: 生菌製剤の抗腫瘍活性に関する研究. Biotherapy, 3(1): 416-419, 1989.
- 3) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 血液培養における起因菌の迅速同定について. J. Assoc. Rapid Method and

Automation in Microbiology, 2(1): 55-60, 1989.

- 4) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: 生菌製剤の抗腫瘍活性に関する研究. 腫瘍と感染, 2(4): 245-249, 1989.
- 5) 森蔭俊彦, 水島 豊, 坂本憲市, 矢野三郎: Recombinant Human Interleukin-1 α の宿主感染抵抗性増強作用. Biotherapy, 3(3): 684-690, 1989.
- 6) 山本克弥, 田沢賢次, 山下 徹, 黒木嘉人, 岡本政広, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 鈴木康将, 笠木徳三, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: 大腸腫瘍発生の予防的研究 (I 報) — Azoxymetane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する 3 種生菌の効果 —. 消化器癌の発生と進展, 1: 249-252, 1989.
- 7) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 坂本憲市, 山岸高由: ガスクロマトグラフィーを用いた *Propionibacterium acnes* のリパーゼ活性測定方法についての検討. 日皮会誌, 99(14): 1489-1492, 1989.
- 8) Kawai, K., Yamagishi, T., Kubo, Y. and Konishi, K.: Usefulness of chironomid larvae as indicators of water quality. Jpn. J. Sanit. Zool., 40(4): 266-283, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 坂本憲市, 山本克弥, モハマト・ハッタ, 小西健一: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究 (第14報) *Eubacterium lentum* によるマクロファージの活性化. 第62回日本細菌学会総会, 1989, 3, 東京.
- 2) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 臨床材料分離株の β -Lactamase 産生性と薬剤感受性成績について. 第28回日本臨床病理学会東海北陸支部総会, 1989, 3, 福井.
- 3) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 臨床材料から分離した黄色ブドウ球菌の MIC 値について. 第38回日本臨床衛生検査学会総会, 1989, 4, 郡山.
- 4) 坂本憲市, 森永信一, 小西健一, 山本克弥: *Eubacterium lentum* (TYH-11) 株の Lewis lung carcinoma 肺転移抑制効果について. 第2回富山癌治療懇話会, 1989, 5, 富山.
- 5) 河合幸一郎, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究——各種成虫残存 Hb の共通抗原性について——. 第7回北陸病害動物談話会, 1989, 6, 福井.